

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(地方公会計の整備関係)

○登録者情報

アドバイザーNo. 96

堀 秀司 (ほり ひでし)

所在地 大阪府

組織名・所属 役職 大阪市 会計室 次長



連絡先 (TEL) 06-6208-8471
(メールアドレス) h-hori@city.osaka.lg.jp

略歴

- 昭和 59 年 大阪市 採用
- 平成 23 年 大阪市 政策企画室 府市再編担当部長
- 平成 25 年 大阪市 市政改革室 民営化担当部長兼交通局民営化推進室連絡調整担当部長
- 平成 30 年 大阪市 会計管理者兼会計室長
- 令和 3 年 大阪市 会計室 次長 (再任用)

○主な取組内容・実績

- 平成 29 年度に、公会計制度改革プロジェクト (平成 24 年度～28 年度：日々仕訳等に対応の財務会計システム開発、制度設計、運用開始等) の満了を受けて、財政局や市政改革室など関係局ともども「財務諸表等の活用促進調整会議」を立ち上げ、各所属が自律的に事業マネジメント等に活用できる仕組みづくり^(※)を進めた。

(※)「財務諸表等活用の手引き」、「財務諸表等活用の汎用例 (4 種類)」の作成、財務諸表等活用研修など各種研修の企画実施など

- 令和 2 年度に、従前の会計事務担当者研修、簿記基礎研修、財務諸表等活用研修に加えて新公会計制度業務研修を創設し、公有資産台帳管理システムの所管所属が主催する研修との連携も図りつつ、基礎から活用までスパイラル・アップする方式に研修体系を再構築。
- 令和 3 年度は、大阪市における具体的案件をベースにした公会計制度の活用事例の紹介を含むマネジメント研修 (課長級・課長代理級対象) を新たに実施。

○その他

- ・平成30年度～令和元年度に、関西大学経済・政治研究所「財政の健全化と公会計改革研究班」の取組みに連携し、同研究所が主催する公開セミナーにおいて本市公会計制度改革の取組経過の報告に加え、「大阪市政の改革における公会計的視点の導入経緯」や「大阪市の行財政改革における公会計制度の意義について」等について報告。